

1. 制定/改正の別

廃止

2. 産業標準案の番号及び名称

規格番号 G1228

規格名称 鉄及び鋼—窒素定量方法

3. 主務大臣

経済産業大臣

4. 廃止の内容等に関する事項**(1) 廃止提案の理由**

JIS G 1228:1997は、鉄及び鋼中の窒素定量方法を規定したもので、5種類の定量方法を規定している。現行規格は、2006年に追補改正を行ったものの約25年経過したが、この間、JIS K 8001（試薬試験方法通則）、JIS Z 8402〔測定方法及び測定結果の精確さ（真度及び精度）〕規格群及びJIS G 1201（鉄及び鋼—分析方法通則）が改正され、試薬名称、許容差の計算方法及び分析方法規格に要求される事項などが変化してきたため、最新の技術的内容を導入したJISに改正する必要がある。

改正にあたり、“複数の分析方法が規定されている規格を改正する場合には、分析方法ごとに部編成規格として制定する”とした、原案作成団体（日本鉄鋼連盟鉄鋼標準化センター 鋼材規格及び原料規格検討会）の統一見解に従い、規格の使用実態アンケートの結果も踏まえ、新たに分析原理別に3分割して制定することから、JIS G 1228は、廃止する。

(2) 移行先規格番号

G1228-1

G1228-2

G1228-3